

令和7年度新潟県バスケットボール選手権大会
兼 第101回天皇杯・第92回皇后杯 全日本バスケットボール選手権大会 新潟県代表決定戦
男子決勝

REBORN

71

16	-	18
13	-	16
12	-	16
21	-	12
9		7

新潟経営大学

69

テーブルスコア

A	REBORN		得点	野投(本)		自由投 (本)	反則
S	No	選手名		3点	2点		
*	2	高田 大地	4	0	2	0	4
	3	庭野 太郎					
	5	樋口 聖	6	0	3	0	2
*	7	田村 大樹	12	0	5	2	3
	10	平櫛 瑞己	5	1	0	2	2
*	11	片桐 拓人	10	2	2	0	3
	14	中町 優太	0	0	0	0	1
	20	棚橋 恒介	2	0	1	0	0
*	23	山本 健太	13	0	6	1	2
	24	荒木 慎也	2	0	1	0	0
	26	風巻 竜雅					
	31	長谷川 大聖					
	32	八重樫 響生	0	0	0	0	1
*	44	風巻 竜英	17	3	4	0	2
合 計			71	6	24	5	20

B	新潟経営大学		得点	野投(本)		自由投 (本)	反則
S	No	選手名		3点	2点		
	0	野口 莉都	4	0	1	2	1
	3	宮下 紫瑛	0	0	0	0	2
	8	網島 佑太朗	2	0	1	0	3
*	9	有澤 明希	21	0	7	7	1
*	13	藤田 照瑛	17	2	5	1	4
	15	徳永 汰成					
	16	宮田 翔矢					
	21	西巻 拳汰	0	0	0	0	0
*	23	崎濱 秀真	5	0	2	1	2
*	24	高橋 悠晟	15	2	4	1	1
	27	長谷川 颯					
	36	大平 權	2	0	1	0	0
	65	谷川 洋平					
	72	石見 亮	0	0	0	0	1
*	81	栗田 洸弥	3	0	1	1	5
	90	野村 晃聖					
合 計			69	4	22	13	20

戦 評

決勝は、REBORNと新潟経営大学(以下経営)の対戦となった。

1Q、両チームマンツーマンディフェンスでスタート。

序盤、REBORNは3Pを狙うが、シュートが決まらず、経営はインサイド、#13藤田のジャンプシュートで加点。開始3分で0対7になる。しかし、そこからREBORNは、ドライブシュート、#44風巻竜英のアウトサイドシュートで加点し盛り返す。16対18、経営が2点リードで1Q終了。

2Q、両チームはスクリーンを利用してボールを回し、得点を狙う互角の展開が続く。中盤、経営は、速攻の得点がきまり、残り3分で12点差までリードを広げる。一方、REBORNは#7田村からのパスで#44風巻竜英が得点を決め、29対34と経営が5点リードして前半終了。

3Q、開始早々、REBORNが得点を重ね、開始1分で逆転に成功。そこから、経営は激しいディフェンスから得点につなげ、残り5分で再逆転し、41対50で経営が9点リードで3Q終了。

4Q、REBORNは3Pシュートなどで加点し、残り4分で、57対56と逆転する。そこから経営も盛り返し、62対62の同点で延長に突入。

延長戦、最後まで一進一退の攻防が続く。残り11秒でREBORN#23山本がドライブからシュートを決め71対69で試合終了。激戦を制したREBORNが優勝を飾った。

(記載責任者: 青木 茂雄)